

【目次】

地 域	No.	要 望 ・ 意 見	担当課
吉川町	1	集落活動センターについて	地域支援課
吉川町	2	市内の直販店について	商工水産課
吉川町	3	高規格道路周辺の工事について	建設課
吉川町	4	烏川の改修について	建設課
吉川町	5	古川のポンプ排水機場について	農林課

NO.	吉川町地区 1 集落活動センターについて
受 付	平成31年4月15日 月曜日 吉川町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	市長の集落活動センターの説明の際に、天然色市場をまちづくり協議会が運営という話が出てきていたが、「例えば」でいいのでもっと具体的に説明してもらわないとわからない。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 あくまで例として話をさせていただいただけであり、天然色市場をまちづくり協議会でやってくださいということではない。生活の中で今後こうしたいというものが地域の方にとってそれと集落活動センター事業と一緒に取り組んでどんなことができるだろうということである。
担当課	地域支援課

NO.	吉川町地区 2 市内の直販店について
受 付	平成31年4月15日 月曜日 吉川町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	以前、総合戦略の会で、市内に直売店が3店舗(天然色市場・やすらぎ市・あぐりのさと)あり、その3店舗で集客を30万人にするとんでいた。しかし、現在2店舗に減ったため難しいのではないかと。
対応状況等	【地域への回答内容】 【副市長】 数字的に言えば、やすらぎ市のレジを通る人だけでそれに近い数字はあると聞いている。ただ、天然色市場は市の中で1つの大きな直売所としての機能を今後とも十二分にいかしていかなければならないというのが大きな考え方である。指定管理者を公募して民間からの応募もあったが、内容を詰めていく中で難しい面があるという判断で今の状況になっている。市としても例えば、吉川地区の有志の方々とやっていくのがいいのか、民間企業にやってもらうほうがいいのかということも含めて今後商工水産課を中心にやっていく。できるだけ早くこの地域のためになる形で解決していきたい。
担当課	商工水産課

NO.	吉川町地区 3 高規格道路周辺の工事について
受 付	平成31年4月15日 月曜日 吉川町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	現在、立派な高規格道路ができているがそれに伴って上下の500mは国の管轄で工事をしている。残ったところは県の補助金でやるという話は聞いているが外れた吉川などの区域の計画はどうなっているのか。
対応状況等	【地域への回答内容】 【建設課】 高規格道路のセンターから南北500mずつ、これは市の事業として県から補助金をもらってやっている。高規格道路が完成してから1年後までに周辺の整備を仕上げる必要がないため、まずそちらを優先的に急いで行っている。まだ県の補助金がいただけるか確実には決まっていないためはっきりとは言えないが、周辺の整備が終わりに近づいてきたら計画を詰めていきたいと考えている。
担当課	建設課

NO.	吉川町地区 4 烏川の改修について
受 付	平成31年4月15日 月曜日 吉川町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	高規格道路の計画ができたときには烏川には水は流さないという話だった。しかし、いつの間にか流すということになっている。それだったら烏川を改修してほしい。高規格道路という立派なものを作ってもらうに対して下を先にやってもらわないと上ばかりやったら吉川が持たない。前にも上と下と同時進行でやってくれとお願いをしていたが音沙汰なし。国との会合のときにはずっと呼んでくれていたが途中から呼ばれなくなり内容が全然わからないいうえに契約が結ばれている。500mの中に入っているものにも声をかけていない。
対応状況等	【地域への回答内容】 【市長】 高規格道路の周辺整備事業というのは高規格道路という構造物が建つことによっていろんな変化がでてくるので、周辺の水路など含めてどんな形でやっていったらいいだろうかということと合わせて、要望の中で必要があるものに対しては、どこがするのか、国か県か市か決めて地区と協定を結ぶ。香南市は協定が6つある。今は4つ結んで2つ結んでいない状態。協定を結んだらその協定の中にある事業を取り組んでいくということになる。どうしても整備事業に引っかけられない場所も出てくると思うのでそれは市の方でどうしていくかということになる。その部分はどんな影響が出てどこをどうやっていくかは市の方でもまだ明確につかんでいないので今後検討していかなければならない。
担当課	建設課

NO.	吉川町地区 5 古川のポンプ排水機場について
受 付	平成31年4月15日 月曜日 吉川町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	古川の倉庫の南側にポンプの排水機場がある。6年ほど前に古川が稲がまったく見えな いくらいに浸かった。当時の課長にどうにかならないかと聞くと「県がポンプの排水機場 を使わないのであれば廃棄処分するという話がでている」と聞いた。せっかく何億もかけ て作ったのに2回稼働させただけで処分されたら困る。このポンプを1つ回すことによっ て水を防ぐことができる。当時の課長が県の方に連絡するといったが未だに連絡なし。
対応状況等	【地域への回答内容】 【農林課】 古川の排水機場については話は聞いている。ポンプを動かす燃料が、動かすと漏れると いうことで2回動かしただけで使っていない。下にタンクを入れているので全部引き上げ ないといけない、それをしてないということで今動かすことはできないと聞いている。それ を壊すとかどうするかということころまでは聞いていない。 【市長】 また経緯を前の課長に確かめて返事をさせていただく。 －後日対応－ 【農林課】 岸本のショートカット水門が豪雨時すぐに全門開放が可能となってからは、古川地区の 圃場が冠水しなくなり古川排水機場は稼働させることがなくなりました。古川排水機場の 施設長寿命化事業の調査のため排水ポンプを稼働した際に油漏れが発生したためその 後の稼働は中止しています。現在の古川排水機場の必要性がないことから修繕または 解体をする予定はありません。(5月24日質問者に直接報告)
担当課	農林課